

第1学年国語科年間計画・評価計画

月	単元名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む力
4	朝のリレー	詩の情景を想像しながら、詩のよさが伝わるようすに音読している。 情景や心情を表す表現に応じて、音読のしかたを工夫している。		音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め、今までの学習を生かして音読しようとしている。
	「言葉に出会うために」 野原はうたう 声を届ける 書き留める 言葉を調べる 統けてみよう 「遊びをひらく」 シンション	情報の整理のしかたや引用のしかたについて理解を深め、それらを使っている。 登場人物の心情や行動を表す言葉に着目して作品を読み進めている。	日常生活やこれまでの読んだ本の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め、今までの学習を生かして音読しようとしている。
5	情報を的確に聞き取る 季節のしおり 春	5冊目に注意して、キーワードとなる言葉を書き留め、番号や記号を用いて整理している。 春に関わる言葉にふれ、それぞれの春の情景を想像している。	場面ごとに会話や描写を整理して、登場人物の心情や関係の変化を捉えている。 日常の話題について、情報を整理し、聞き取る内容を考えている。	場面の展開について、描写を基に積極的に捉え、学習課題に沿って課題を交流しようとしている。
				進んで記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、学習課題に沿ってメモを取ろうとしている。
6	情報整理して書こう わかりやすく説明する	集めた情報を、観点に沿って比較したり、共通点を見つけて分類したりして整理している。	目的や相手を意識して、情報を集めたりして整理している。	伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
	「新しい視点で」 ダイコンは大きな根？ ちょっと立ち止まつて	本文中で比較がどのように使われているかを理解し、それらを使っている。 筆者の主張と事例との関係を理解している。	「問い合わせ」と「答え」から中心的な部分を捉え、筆者の主張を理解している。 序論・本論・結論の段落のまとまりに着目し、要旨を捉えている。	集めた材料を粘り強く整理し、学習の見通しをもつてわかりやすく説明しようとしている。
7	話の構成を工夫しよう 好きなことをスピーチで紹介する	声の大きさ、話す速さ、間の取り方などに注意しながらスピーチをしている。	聞き手を意識して話題を決め、話の内容を選んで整理している。 聞き手を想定し、伝えたいことが明確になるように、構成を考え、話す順番を工夫している。	話の構成を粘り強く考え、学習の見通しをもつてスピーチしようとしている。
	文法への扉1 言葉のまとまりを考えよう 「情報社会を生きる」 情報を集めよう 情報を取りろう 情報を引用しよう	文法の必要性を知り、言葉の単位とその働きについて理解している。 グラフや文章の中の情報を関連づけて情報を整理し、引用のしかたや出典の示し方を理解している。	聞き手を意識して話題を決め、話の内容を選んで整理している。 聞き手を想定し、伝えたいことが明確になるように、構成を考え、話す順番を工夫している。	単語の類別を理解するために、今までの学習を生かして、積極的にその前提となる言葉の単位について理解しようとしている。
7	「言葉に立ち止まる」 詩の世界	調べたいテーマについて、本やインターネットを活用して情報を集め、整理し、伝えたいことを明らかにして書いている。	引用のしかたや出典の示し方にについて積極的に理解を深め、学習課題に沿ってそれらを使おうとしている。	引用のしかたや出典の示し方にについて積極的に理解を深め、学習課題に沿ってそれを使おうとしている。
		単元テスト ワークシート 聞き取りテスト	単元テスト ワークシート 活動の様子	ワークシート 活動の様子

比喩で広がる言葉の世界	文中で使われている比喩上の意味を理解している。	各段落の役割を理解し、要旨を捉えている。	進んで要旨を把握し、学習課題に沿って言葉について考えを深めようとしている。
言葉1 指示する語句と接続する語句	指示する語句と接続する語句の役割を理解している。	積極的に指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めようとしている。	積極的に指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めようとしている。
読書を楽しむ	言葉を集め、似た意味の言葉や修饰する言葉を考え、伝えたいことに合う確かな言葉を探している。さまざまな読み書きの楽しさ方にについて理解し、読書が知識を得たり、新しいものの見方や考え方を知ったり、自分の考えを広げたりすることに役立っていることを理解している。	積極的に事象や行為、心情を表す語句の量を増やすとともに、話や文章の中で使おうとしている。	読書が知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立ることを理解し、今までの学習を進んで理解し、今までの学習を生かして本の魅力や感想を伝え合おうとしている。
季節のしおり 夏	夏に関わる言葉にふれ、それぞれの夏の情景を想像している。	伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。	伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。
9	「心の動き」 大人になれないかった弟たちに……	ワークシート 定期テスト	ワークシート 定期テスト
星の花が降るころに	星の花が降るころに	単元テスト ワークシート	単元テスト ワークシート
聞き上手になろう 質問で話を引き出す	聞き上手になろう 質問で話を引き出す	単元テスト 定期テスト	単元テスト 定期テスト
項目を立てて書こう 案内文を書く	項目を立てて書こう 案内文を書く	単元テスト ワークシート	単元テスト 定期テスト
読み手の立場に立つ 改めている。	読み手の立場に立つ 改めている。	単元テスト 定期テスト	単元テスト 定期テスト
言葉2 方言と共通語	共通語と方言の果たす役割や特徴について理解している。	単元テスト ワークシート 聞き取りテスト	単元テスト ワークシート 聞き取りテスト
10	「筋道を立てて」「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ	単元テスト 定期テスト	単元テスト 定期テスト
根拠を示して説明しよう	根拠を整理し、自分の考えを裏づける資料やデータを選び、出典の示し方に気をつけながら引用している。	根拠を示して説明しよう	根拠を示して説明しよう
話し合いの展開を捉える	「上達のポイント」にある「根拠を述べる」「前人の意見を受けたて話す」「意見を整理する」「話がそれたときは元の話題に戻す」を理解している。	話し合いの展開を捉える	話し合いの展開を捉え、学習課題に沿って話し合いにおける発言のしかたについて考えようとしている。

	自分の考え方をまとめる際に、意見に対する根拠を考えている。	話し合いの話題や展開を捉え、互いの発言を結び付けて考えをまとめ、学習の見通しをもつてグループ・ディスカッションをしようとしている。	積極的に互いの発言を結び付けて考 えをまとめ、学習の見通しをもつて グループ・ディスカッションをしよう としている。 ワークシート 活動の様子
11	音読を楽しもう 大阿蘇 季節のしおり 秋 「いにしえの心にふ れる」 いろは歌	詩の言葉がどのように使われて いるか考えて、朗読している。 秋に関わる言葉を想像している。 言葉の調子や間の取り方などを 意識して音読している。	单元テスト ワークシート スピーチ原稿 繰り返しの表現や繰り返しながら 変化している表現などに着目しながら 考えている。 古典にはさまざまな種類の作品があ ることを積極的に知り、今までの学 習を生かして子分を音読しようとし ている。
12	蓬莱の玉の枝 —「竹取物語」から 今に生きる言葉 文法への扉 2 言葉の関係を考えよう	音読に必要な文語のきまり、古文 特有のリズムについて理解し、そ の世界に親しんでいる。 音読に必要な文語のきまり、漢文 特有のリズムや言い回しなどに ついて理解している。	登場する人々の関係や思いに着目 して読み、現代の自分たちと比べ、 古典の世界と現代の人々に共通す る部分を考えている。 「矛盾」や「推敲」「蛇足」「四面楚 歌」の基になつた故事を調べ、どんな 意味で使われるようになつたか 説明している。 单元テスト ワークシート 音読テスト
1	「価値を見いだす」 「不便」の価値を見 つめ直す 助言を自分の文章に 生かそう	要約するための情報の整理のし かたを理解し、自分の考えをまと めるときに要約や引用を明確に 示している。	目的に沿って必要な情報を結び付 け、要約している。 立場を明確にして、自分の考え方の根 拠となる事例を挙げながら、意見を まとめて書いていている。 読み手からの助言を踏まえて、自分 の書いた書評のよい点や改善点を 見つけている。
	「読書に親しむ」 読書案内 本の世界 を広げよう 季節のしおり 冬 「自分を見つめる」 少年の日の思い出	「文筋どうしの関係」「連文節」 「文の組み立て」について、理解 を深めている。 読書が、知識や情報を得たり、自 分の考えを広げたりすることに 役立つことを理解している。	筆者のものの見方や考え方方が表れ ている部分に線を引き、考えたこと をグループで発表し合う活動を通 じて、自分の理解を確かなものにし ている。 冬に関わる言葉にふれ、それぞれ の冬の情景を想像している。
		定期テスト 单元テスト ワークシート	時間・場所・出来事・語り手に着目 して作品の構成や展開を捉えたり、 具体的な表現をあげてその効果に ついて自分の考えをまとめたりす る。 登場人物の考え方や感じ方につい て、自分の考えをもつている。 ワークシート 活動の様子
		場面描写の言葉や登場人物の心 情を表す言葉に着目している。	文章の構成や展開、表現の効果につ いて積極的に考え、学習の見通しを もつて別の人物の視点から文章を書 き換えようとしている。

文法への扉 3 単語の性質を見つけ よう	随筆二編	<p>「単語の分類」「品詞」「体言」と用言」について理解を深めている。</p> <p>「空の描写」や「父親とのやりとり」がどのように表現されているかを理解している。</p> <p>体験や思いを伝えるために、情景や心情を表す言葉を適切に選んで使っている。</p> <p>比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現技法を理解し使っている。</p> <p>一年間の学びを振り返ろう</p> <p>さくらの はなびら</p>	<p>今までの学習を生かして、積極的に単語の類別について理解してようとしている。</p> <p>場面の展開や描写に着目しながら、筆者の「空」についての思いや「父親」への思いを捉えている。</p> <p>読み手に状況がイメージできるように、書く内容の中心が伝わるようにな、構成を工夫している。</p> <p>聞き手や場に応じて、発表の言葉や表現を変えられるなどの工夫をしている。</p> <p>詩に用いられている表現の技法を理解し使っている。</p>	<p>進んで場面と場面と描写などを結び付けて、内容を解釈し、考えたことを伝え合おうとしている。</p> <p>粘り強く文章の構成や展開を考え、学習の見通しをもつて隨筆を書こうとしている。</p> <p>積極的に比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現技法を理解し、学習課題に沿ってそれらを使おうとしている。</p> <p>集めた材料を積極的に整理し、今までの学習を生かして要点をフリップにまとめ、発表しようとしている。</p> <p>詩の解釈を通して理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにして、積極的に自分の考えを確かめている。</p>
2 構成や描写を工夫し て書こう	言葉 3 さまざまな表現技法			<p>ワークシート</p> <p>活動の様子</p>
3				<p>ワークシート</p> <p>活動の様子</p>

令和6年度 1年社会科 年間計画・評価計画

千代中学校 角野 篤

月	単元名	つけたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む力
4	歴史的分野 第1部 歴史のとらえ方と調べ方 ①歴史の流れと時代区分 ②歴史の調べ方・まとめ方・発表の仕方	小学校で学習した内容をもとに年代の表し方や時代区分の基本的な内容を理解する。	小学校での学習から歴史上の人物や文化財、出来事などと時代区分の関わりなどについて資料から読み取ったり、説明したりする。	過去を知り、現在に生きる自分たちの時代から歴史を振り返り、よりよい社会の実現に向けて、その時代の課題を主体的に調べようとしている。
4	第2部 歴史の大きな流れと時代の移り変わり 第1章 古代国家の成立と東アジア ①人類の登場から文明の発生へ ②東アジアの中華人民共和国 ③中国にならった国家づくり ④開する天皇・貴族の政治	世界の古代文明や日本の農耕の広まりと生活の変化、大和朝廷、律令国家の確立までの過程、摂關政治など、国家の仕組みが整えられたことを理解する。	世界の古代文明、日本の農耕の広まりなど、事象を相互に関連付けるなどして、古代の社会の変化の様子を資料から読み取ったり、説明したりする。	古代までの日本について、世界の古代文明も参考にしてよりよい社会の実現に向けて、その時代に見られる課題を主体的に調べようとしている。
5				
6				
7	地理的分野 第1部 世界と日本の地域構成 第1章 世界の姿 第2章 日本の姿	緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を理解する。日本の国土の位置、世界各国との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を理解する。	世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国々の位置、緯度や経度などに着目して資料を調べたり、説明したりする。日本の地域構成の特色を周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して資料などを調べたり、資料を使い、説明したりする。	世界と日本の地域構成について、日本の領土問題や各国の主張などの課題を、よりよい社会の実現に向けて、主体的に調べようとしている。
9				
10	第2部 世界のさまざまな地域 第1章 人々の生活と環境 第2章 世界の諸地域 (アジア州・ヨーロッパ州)	世界各地における人々の生活やその変化を基に、世界の人々の生活や環境の多様性を理解する。世界の主な宗教の分布についても理解する。	世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由をそのままされる場所の自然及び社会的条件などに着目して資料などを調べたり、資料を使い、説明したりする。	世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現に向けて、そこで見られる課題を、主体的に調べようとしている。

11	歴史的分野 第2章 中世 武家政権の成長と東 アジア	鎌倉幕府の成立、元寇などを 基に、武家政権が成立したことや東 アジア世界との密接な関わりを理解す る。農業など諸産業の発達を民衆の成 長から生めたことを理解する。 ③人々の結び付きが 強まる社会	武士の政治への進出と展開、東 アジアにおける交流、農業や商業の発 達などに着目して日本や他国の立場から時代の特 色について、資料などを読み取 たり、説明したりする。	中世の日本について、武士政権が どのように成立したかなど、より よい社会の実現に向けて、そこで 見られる課題を主体的に調べよう としている。
12	第3章 近世 武家政権の展開と世 界の動き ①大航海によって結 びつく世界 ②戦乱から全国統一 へ	ヨーロッパ人来航の背景と その影響、織田・豊臣による 統一事業とその当時の対外 関係、武将や豪商などの生活 文化などから、近世社会の基 礎がつくれたことを理解す る。	交易の広がりとその影響、統一 政権の諸政策の目的、産業の発 達と文化の担い手の変化など に着目して、その時代のできご とから社会の変化の様子につ いて様々な立場の様子を資料 を使って、説明する。	近世の日本について、織田・豊臣 による統一事業からみられる課題 を、よりよい社会の実現に向けて、 主体的に調べようとしている。
		小テスト・単元テスト・定期 テスト	ワークシート・単元テスト 定期テスト	ワークシート・単元テスト 定期テスト
1 2 3	地理的分野 第2部世界のさまざま な地域 第2章 世界の諸地域（アフ リカ州・北アメリカ州・オ セニア州）	世界各地にある課題について て気候・生活・文化などの地 域的特色（アジア州・ヨーロ ッパ州・アフリカ州・北アメ リカ州・南アメリカ州・オセ ニア州）の違いから現れ方 が異なることを理解する。	各地域（アジア州・ヨーロッパ 州・アフリカ州・北アメリカ州・ 南アメリカ州・オセニア州） で見られる課題の理由や影響 をそれぞれ地域内の結び付き などに着目して、それらの地域 的特色と関連付けて資料を読 み取ったり、説明したりする。	世界の諸地域（アジア州・ヨーロ ッパ州・アフリカ州・北アメリカ州・ 南アメリカ州・オセニア州） の学習テーマから、よりよい社会 の実現に向けて、その地域の課題 を主体的に調べようとしている。
		小テスト・単元テスト・白地 図・定期テスト	ワークシート・単元テスト 定期テスト	ワークシート・単元テスト 定期テスト

第1学年 数学 年間計画・評価計画

月	単元名	つけたい力		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	1章 正の数・負の数 1節 正の数・負の数	<ul style="list-style-type: none"> 正の数と負の数の必要性と意味を理解している。 自然数や整数、符号、絶対値の意味を理解している。 正の数と負の数の大小関係の意味を理解している。 		<ul style="list-style-type: none"> 正の数と負の数の必要性と意味を考えようとしている。
5	2節 加法・減法	<ul style="list-style-type: none"> 正の数と負の数の加法・減法の計算をすることができる。 正の数と負の数の加法と減法の混じった計算をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 算数で学習した数の四則計算と関連付けて、正の数と負の数の加法と減法の計算の方法を考察し表現することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 正の数と負の数について学んだとことを生活や学習に生かそうとしている。
6	3節 乗法・除法	<ul style="list-style-type: none"> 正の数と負の数の乗法、除法の計算、乗法と除法の混じった計算の計算をすることができる。 正の数と負の数の四則の混じた計算をすることができる。 具体的な場面で正の数と負の数を用いて表したり処理したりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 算数で学習した数の四則計算と関連付けて、正の数と負の数の乗法と除法の方法を考察し表現することができます。 正の数と負の数を具体的な場面で活用することができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 正の数と負の数について学んだとことを生活や学習に生かそうとしている。 正の数と負の数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。
7	4節 数の集合 (評価計画)	<ul style="list-style-type: none"> 素数の意味を理解している。 1より大きい自然数を素因数分解することができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 数の集合と四則計算の可能性について捉え直すことができる。 素数の積として表すことにより、約数、倍数などの整数の性質について捉えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 文字を用いることの必要性と意味を考えようとしている。
8	2章 文字式 1節 文字式	<ul style="list-style-type: none"> 文字を用いることの必要性と意味を理解している。 文字を用いた式における乗法と除法の表し方を知っている。 数量の関係や法則などを文字を用いた式に表すことができることを読み取ったりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 単元テスト ワークシート 長期休業中の課題 	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 単元テスト レポート(テスト直し等) ワークシート 長期休業中の課題 ワーカーシート
9	2節 式の計算 (評価計画)	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な次式の加法と減法の計算をすることができる。 数量の関係や法則などを文字を用いた式に表すことができることを理解し、式を用いて表したり読み取ったりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な場面と関連付けて、1次式の加法と減法の計算の方法を考察し表現することができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 単元テスト レポート(テスト直し等) ワークシート 長期休業中の課題 ワーカーシート
10	3章 1次方程式 1節 方程式	<ul style="list-style-type: none"> 数量の大小関係を不等式を用いて表すことができる。 等式の性質の意味を理解している。 簡単な1次方程式を解くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 等式の性質を基にして、1元1次方程式を解く方法を考察し表現することができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 単元テスト レポート(テスト直し等) ワークシート 長期休業中の課題 ワーカーシート
11	2節 1次方程式の利用 (評価計画)	<ul style="list-style-type: none"> 事象の中の数量やその関係に着目し、1元1次方程式をつくることができる。 簡単な比例式を解くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 1元1次方程式を具体的な場面で活用することができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 単元テスト レポート(テスト直し等) ワークシート 長期休業中の課題 ワーカーシート
12	4章 比例と反比例 1節 関数	<ul style="list-style-type: none"> 変数、変域の意味を理解している。 関数関係の意味を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 比例として捉えられる2つの数量について、表、式、グラフなどを用いて調べ、それらの変化や対応の特徴を見いだすことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト 単元テスト レポート(テスト直し等) ワークシート 長期休業中の課題 ワーカーシート
13	2節 比例	<ul style="list-style-type: none"> 比例について理解している。 比例を表、式などに表すことができる。 座標の意味を理解している。 比例を表、式、グラフなどに表すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 比例について考えようとしている。 比例について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 	

3 節 反比例	<ul style="list-style-type: none"> 反比例について理解している。 反比例を表、式などに表すことができる。 反比例を表、式、グラフなどに表示することができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 反比例として捉えられる2つの数量について、表、式、グラフなどを用いて調べ、それらの変化や対応の特徴を見いだすことができる。 反比例について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。
4 比例と反比例の利用	<p>(評価計画)</p> <p>定期テスト ワーク 長期休業中の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> 比例、反比例を用いて具體的な事象を捉え考察し表現することができる。
11 5章 平面图形	<p>1節 いろいろな角の作図</p>	<ul style="list-style-type: none"> 線分の垂直二等分線、垂線の基本的な作図の方法を理解している。 角や三角形をそれぞれ記号∠、△を用いて表すことができる。 角の二等分線の位置関係を理解している。 平面における直線と直線の位置関係について理解し、記号 、上などを使って表すことができる。 弧、弦の意味を理解している。
12 2節 図形の移動	<p>(評価計画)</p> <p>定期テスト ワーク 長期休業中の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> 平行移動、対称移動及び回転移動について理解している。
6章 空間图形	<p>1節 空間图形の見方</p>	<ul style="list-style-type: none"> 図形の性質に着目し、基本的な作図の方法を考察し表現することができる。 基本的な作図を具体的な場面で活用することができます。
1	<p>2節 図形の計量</p>	<ul style="list-style-type: none"> 図形の移動に着目し、2つの图形の関係について考察し表現することができる。
2	<p>(評価計画)</p> <p>定期テスト ワーク</p>	<ul style="list-style-type: none"> 平面图形を平面上に表現して平面图形から空間图形の性質を見いただしたりすることができる。 空間图形を直線や平面图形の運動によって構成されるものと捉ることができます。
3	<p>7章 データの活用</p> <p>1節 資料の傾向の調べ方</p>	<ul style="list-style-type: none"> 空間图形を平面上に表現して平面图形の性質を見いただしたりすることができる。 空間图形の表面積の求め方を考察し表現することができる。 立体图形の体積の求め方を考察し表現することができる。
	<p>2節 データの活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> 立體图形の表面積の求め方を考察し表現することができる。 立体图形の体積の求め方を考察し表現することができる。
	<p>(評価計画)</p> <p>定期テスト ワーク</p>	<ul style="list-style-type: none"> 立體图形の表面積の求め方を考察し表現することができる。 立体图形の体積の求め方を考察し表現することができる。
	<p>定期テスト ワーク</p>	<ul style="list-style-type: none"> 立體图形の表面積の求め方を考察し表現することができる。 立体图形の体積の求め方を考察し表現することができる。
	<p>(評価計画)</p> <p>定期テスト ワーク</p>	<ul style="list-style-type: none"> 立體图形の表面積の求め方を考察し表現することができる。 立体图形の体積の求め方を考察し表現することができる。

第1学年 理科 年間計画・評価計画

月	単元名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	単元1 生物の世界 【1章】身近な生物の観察 ・校庭や学校周辺の生物 ・生物の分類	ルーペや双眼鏡、双眼実体顕微鏡の操作、スケッチの仕方や記録の取り方を身に付ける。 比較して見出した共通点や相違点から分類できることを理解し、その基礎を身につける。	身のまわりの生物について観察し、生物の特徴と共通点と相違点を見出して表現している。生物の生活や特徴（色や形、大きさ等）、生活環境を関連付けてとらえている。	学校の周辺に生活している生物の観察を行い、生物に生活を行い、生物の生活を自然環境と関連させてみようとしている。
5	【2章】植物のなかま ・種子をつくらない植物 ・種子をつくら植物	花の基本的なつくりや被子植物と裸子植物の特徴を理解し、その知識を身につける。	植物のつくりや形状の共通点や相違点に基づいて、植物を表現することができることを見出している。	身近な花のつくりを科学的に調べ葉脈や根を芽生えの様子と連付けて探求しようとしている。
6	【3章】動物のなかま ・脊椎動物 ・無脊椎動物 ・動物の分類	脊椎動物の5グループの分類の観点を理解し、体の表面と特徴が、生活の場所や仕方と密接に関わっていることを理解している。	脊椎動物の5つのグループや無脊椎動物の各グループの特徴を表などに整理し、それぞれの生活の場所や生活の仕方と関連付けて動物を見出している。	脊椎動物や無脊椎動物の体の特徴や運動の様子に興味を持ち、科学的に探求しようとしている。
7	単元2 身近な物理現象 【1章】光の性質 ○光の進み方、ものの見え方 ・光の進み方 ・ものの見え方 ○光の反射 -反射の法則 -像 -乱反射 ○光の屈折 -屈折 -全反射 -屈折と物体の見え方	生活の仕方や体の特徴など、動物の共通点や相違点を理解し、動物を分類する知識を身につけていている。	動物の共通点や相違点に基づいて動物を分類できることを見出している。表現している。	知識を活用して、植物のつくりや形状などをの共通点を分類表や検索表を作成に向け科学的に探求している。
		ワークシート、定期テスト、ワークシート、単元テスト、定期テスト	ワークシート、単元テスト、定期テスト、レポート(観察・実験)	○身のまわりで見られる光の現象から、光の直進性やもの見え方にについて、自ら進んで関わり、説明しようとしている。 ○光の反射について、設定した課題に沿って実験を行い、光の反射の規則性を調べようとしている。 ○光の屈折について、設定した課題に沿って実験を行い、光の屈折の規則性を調べようとしている。
				○光が進む様子を観察し、光が直進することや光が目に届くことでものが見えることを見いだして説明できる。 ○光の反射について問題を行ない、実験結果から入射角と反射角が等しいことを見いだしして説明できる。 ○光の屈折について問題を行ない、実験結果から入射角と屈折角の規則性を見いだして説明できる。

<p>○凸レンズによる像ができるときの物体と像の関係を理解している。</p> <p>○実験の課題を理解し、光学台を正しく操作してスクリークを作図できる。</p> <p>○白色光がいろいろな色の光に分かれるることを理解している。</p> <p>○分光シートを使って光の色を分けている。</p>	<p>○凸レンズによる像がつくる像実験結果から物体の位置やズ間の距離によって説明と凸まることを決める。</p> <p>○光と色</p>	<p>○光と色について、設定した課題に沿って実験を行っている。</p>	<p>○光と色について、設定した課題に沿って実験を行っている。</p>
<p>[2章]音の性質</p> <ul style="list-style-type: none"> ○音の発生と伝わり方 <ul style="list-style-type: none"> ・音の大きさ ・音の高さ ・音の波形 ・音の伝わるもの ・音の伝わる速さ 	<p>○音の大きさや高さ</p> <p>○音の発生</p> <p>○音を伝えるもの</p> <p>○音の伝わる速さ</p>	<p>○音がものとの振動によつて発生し、空気中を伝わることについて理解している。</p> <p>○物体が振動し、音が伝わる様子を調べている。</p>	<p>○音がプリズムに入射させたときの様子を観察し、白色光がいろいろな色の光に分かれることを見いだして説明できることを決める。</p>
<p>定期テスト、単元テスト、章テスト</p>	<p>定期テスト、単元テスト、章テスト</p>	<p>振り返り、章テスト</p>	<p>振り返り、章テスト</p>
<p>[3章]力の大きさとばねの伸び</p> <ul style="list-style-type: none"> ○力のはたらきと種類 <ul style="list-style-type: none"> ・力のはたらき ・力の種類 	<p>○力の表し方</p>	<p>○物体に力が働いたときに、物体が変形したり動き始めたときの要素が変わったりする、運動の様子が変わったりすること、重力や摩擦力などを理解している。</p>	<p>○力には作用点や矢印の大きさで、力を作図できる。</p>
<p>定期テスト、単元テスト、章テスト</p>	<p>定期テスト、単元テスト、章テスト</p>	<p>振り返り、章テスト</p>	<p>振り返り、章テスト</p>
<p>○力の大きさとばねの伸び</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フックの法則 ・重力と質量 	<p>○力の大きさとばねの伸び</p> <ul style="list-style-type: none"> ・つり合いの条件 ・いろいろな力のつり合い 	<p>○力の大きさとばねの伸びの関係を立案して行い、力の伸びの関係を見いだして説明できる。</p>	<p>○2力のつり合いについて、設定した課題に沿って実験を行っている。</p>
<p>定期テスト、単元テスト、章テスト</p>	<p>定期テスト、単元テスト、章テスト</p>	<p>振り返り、章テスト</p>	<p>振り返り、章テスト</p>

単元3 大地の変化	<p>【1章】 火山活動や火成岩、地球内部のはたらきについて理解している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火山の活動 ・マグマが固まった岩石 ・火山の災害 	<p>マグマの性質と火山の形との関係性などを見いだして分かれやすくまとめ、表現している。</p>	<p>火山災害を火山活動の仕組みと関連付け、噴火警戒レベルやハザードマップなどの日常的な災害情報にも関連づけようとしている。</p>
10	<p>【2章】 地震</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震のゆれと大きさ ・地震の伝わり方 ・地震のゆれ方の災害 ・地震 	<p>地震のゆれの広がり方や震源からの距離とゆれ始めの時刻との関係を見出し、自分で考えをまとめて表現している。</p>	<p>日本では地震が多いことに關心を持ち、地震災害に關する事例や警報など、災害から身を守る仕組みについて関連づけようとしている。</p>
11	<p>【3章】 地層</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地層のでき方 ・地層の観察 ・堆積岩と化石 	<p>流水のはたらきと堆積物の粒度の関係や規則性を見いだしして、表現している。柱状図から、地層の広がりを推測して地域の特徴をまとめている。</p>	<p>地層の広がり方や堆積岩、化石に興味を持ち、地質年代や古環境を探究しようとしている。</p>
12	<p>【4章】 大地の変動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火山や地震とプレートの動き 	<p>世界の地形図及びブレートの動きを読みとることができる。</p>	<p>自然がもたらす恵みや火山災害など事例に關連付けて、科学的に探求しようとしている。</p>
1	<p>単元4 物質のすがた</p>	<p>定期テスト、単元テスト、章テスト レポート(観察・実験)</p>	<p>振り返り、草テスト</p>
2	<p>【1章】 気体の発生と性質</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身のまわりの気体 ・いろいろな気体の性質 ・金属の性質 ・密度 	<p>物質のすがたについて規則性を見いだし、科学的にまとめて表現しようとしている。</p>	<p>身のまわりの物質や氣体に関する事物・現象に進んで関わり、見通しを持つなど、振り返ったりするなどして、科学的に探求しようとしている。</p>
3	<p>【2章】 物質の状態変化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・状態変化と質量・体積 ・状態変化と粒子の運動 ・状態変化と温度 ・蒸留 	<p>状態変化における体積と質量の関係性を理解している。また、融点や沸点は、物質により決まっている。</p>	<p>物質が状態変化するときの温度変化を測定し、グラフや図で表現している。</p>
4	<p>【3章】 物質の溶解と粒子の溶解度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・溶解度と再結晶 ・水溶液の濃度 	<p>物質の溶解を粒子のモデルで考察できる力を、表現できる。</p>	<p>状態変化を粒子のモデルを使い、沸点の違いや溶解度等に関する現象を科学的に探求しようとしている。</p>

第1学年 英語科 年間計画・評価計画

月	単元名	つけたい力	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 単元1	Let's Be Friends!	同じ色が好きな友達を探すなどの目的のために、適切な表現を使つて友達とやり取りをする。	アルファベットを書くことで、アルファベットの音がわかる。	思考・判断・表現	積極的に話題を選んで会話をしようとする。
5	Unit1 Here We Go!	I'm~. I like~. I can~. を使って、自分の名前、好きな物、できることを書くことができる。	自分のことと友達に知つてもうたために、自己紹介カードに名前や好きな物、できるごとに他の情報を書いたら、伝えたりできる。	自己紹介カード	積極的に情報を積極的に自分についての情報を積極的に書こうとする。
Dairy Life 1 国際郵便	海外宛の送り状に、宛名や住所、自分の名前などを書くことができる。	アルファベットテスト 単元テスト (Unit1)	パフォーマンステスト (ライティングスピーチ・)	ワークシート	
6	Unit2 Club Activities	Are you ~? Do you ~? Can you ~? の構文について理解する。	会話からその人物の好みや得意なことなどについてたずねあうことができる。	会話からその人物の好みや得意なことなどを聞き取ろうとする。	
		単元テスト (Unit2)	パフォーマンステスト (インタビュー)	ワークシート	
7	Unit3 Enjoy the Summer	What do you ~? の構文、動詞のing形、want to ~を使って、週末にすること、好きなことを伝えたりたりしたりする方法について正確に理解する。	夏休みにしたいことに質問をしてアンケート取つたり、夏休みにしたいことを話したりできる。	夏休みの過ごし方を理解する。	友達の夏休みの過ごし方を理解するためには、積極的に質問を続けることや、夏休みにしたいたいことを話しながらアンケートをと取ろうとしたり、夏休みにしたいことを積極的に話そうとしたりしている。
World Tour 1 世界の中学生	How many ~? How do you ~?などを使つたインタビューやり取りから必要な情報を正確に聞き取る。	世界の中学生の話で印象に残ったことを積極的に発言し、一から世界の中学生の生活の様子を聞き取り、適切に理解する。	世界の中学生の話で印象に残ったことを積極的に発言し、一から世界の中学生の生活の様子を聞き取り、適切に理解する。	世界の中学生の話で印象に残ったことを積極的に発言し、一から世界の中学生の生活の様子を聞き取り、適切に理解する。	世界の中学生の話で印象に残ったことを積極的に発言し、一から世界の中学生の生活の様子を聞き取り、適切に理解する。
You Can Do It! 1		パフォーマンステスト (スピーチ)	単元テスト (Unit3)	単元テスト (Unit3)	世界の中学生の話で印象に残ったことを積極的に発言し、一から世界の中学生の生活の様子を聞き取り、適切に理解する。
9	Unit 4 Our New Friend	3人称单数を主語とするbe動詞の文やWho's~?の正確な使い方を理解する。	パフォーマンステスト (スピーチ)	単元テスト (Unit3)	世界の中学生の話で印象に残ったことを積極的に発言し、一から世界の中学生の生活の様子を聞き取り、適切に理解する。
10	Unit5 This Is Our School	where や when で始まる疑問文や命令文について正確に理解する。	単元テスト (Unit4) 定期テスト	単元テスト (Unit4) 定期テスト	世界の中学生の話で印象に残ったことを積極的に発言し、一から世界の中学生の生活の様子を聞き取り、適切に理解する。
3					学校公開の案内状から必要な情報を読み取ろうとする。

Daily Life 2	whose で始まる疑問文や、「～のもの」という言い方を使って、落とし物の持ち物を探すやり取りができる。	単元テスト(Unit5)	単元テスト(Unit5)	ワークシート
11	Unit6 Cheer Up, Tina	3人称单数を主語とする一般動詞の文や Who's～? を使つて人にについて伝えあう方法を理解する。	身近な人の基本的な情報を伝える、紹介文を書いたり、紹介したりすることができる。	クラスの友達に、その人の良さが伝わるように紹介文を書き取りをしたりする。
Daily Life 3	Café	Can I～?, Which～or～?, How much～? の文を使って、お店で注文するやり取りをすることができる。	What time is it? の文を使って、時間をたずねることができる。	What am I? の答えを知るために説明文から I についての情報を読み取ろうとする。
12	Let's Read 1 What Am I?	You Can Do It! 2	ドリームファミリーのキャストティングを使つて紹介する。	ドリームファミリーの企画の内容が友達に伝わるように紹介しようとする。
1	单元7 New Year Holidays in Japan 4	Daily Life 4 ウェブサイト	パフォーマンステスト (スピーチ・ライティング) 単元テスト (Unit6)	パフォーマンステスト (スピーチ・ライティング) 単元テスト (Unit6)
2	Unit8 Getting Ready for the Party	Daily Life 5 ラジオの中継	冬休みの出来事が伝えるため冬休みにしたことや感想を書くことができる。 見出いや写真を参考にして、ウェブサイトから必要な情報を読み取ることができる力をつける。	冬休みの出来事の楽しさが伝わるように、出来事や感想を書こうとする。
		定期テスト 単元テスト (Unit8)	パフォーマンステスト (ライティング) 単元テスト (Unit7)	パフォーマンステスト (ライティング)
		Let's Read 2 The Lion and the Mouse	現在進行形の肯定文、疑問文や look+形容詞について理解する。	写真に、状況を説明するキャラクションを書いたり、伝えた通りすることができます。
		You Can Do It! 3	定期テスト 単元テスト (Unit8)	ライオンを助けたネズミの気持ちやネズミに助けられたライオンの気持ちについて積極的に発言しようとする。
			定期テスト 単元テスト (Unit8)	学校行事のウェブサイトから情報を取りることができ、自分たちの学校と同じ所と違う所を見つけようとしている。

2024年度 第1学年美術科 年間指導計画および評価計画

月	題材名	つけたい力			主体的に学習に取り組む力
		知識・技能	思考・判断・表現		
4	【レタリング】	・レタリングの基礎的な技法を身につけ、バランス良くレタリングする。	・書体から受けけるイメージの違いなどを考え、適切に表現しようとする。	・正確な形で文字が書けるようになり、書体を確認しながら書き進める。	
5	【季節を感じる構成】	・構成のパターンと効果、色彩の性質と効果について学習し、制作に生かす。 ・ポスターカラーの使い方を身につけて、美しく着彩する。	・構成や形、色彩を考え、自分のイメージを表現する。 ・他の生徒の作品から、その制作意図や工夫した点などを見取る。	・自分のイメージに合うように構成や配色などを繰り返し修正し、より良い作品をつくろうとする。 ・他の生徒の作品から自分が気づいたことを、積極的に話し合う。	
6		○作品 ○単元テスト	○作品 △単元テスト	○ワークシート △授業中の見取り	
7	【ゲルニカの鑑賞】	・ピカソの作風の変遷とゲルニカの制作意図を理解する。	・作風から受けけるイメージの違いやゲルニカに使われている構成や技法の効果を感じ取る。	・作品からその良さを感じ取ろうとする。 ・感じ取ったことについて積極的に話し合う。	
	○ワークシート	○ワークシート	○レポート	○ワークシート ○レポート	
7 夏期休業	【鑑賞レポート】 美術展やTV番組などで作品を鑑賞し、自分なりの考え方や感想をレポートにまとめる。	・作品が制作された背景や技法などの情報を理解する。	・作品から感じたことを、その理由なども含めてレポートにまとめる。	・積極的に、作品のよさを感じようとする。	
	○レポート			○レポート	
9	【多版多色摺り木版画】	・さまざまな版画の技法、特に多版多色摺り木版画の技法を理解し、制作を進めます。	・彫刻刀の使い方を正しく身につけて、安全に美しく制作を進めます。 ・摺りの技法を理解し、美しく丁寧に摺りあげる。 ・浮世絵の歴史と日本の伝統文化を理解する。	・友人に贈るカードとして丁寧に版を彫り、修正しながら制作を進める。 ・より自分のイメージに近づけようと、色彩や摺りの効果などを変えて、何度も作品作りを行う。	
10				○作品 ○単元テスト ○ワークシート	
11		○作品 ○単元テスト		○作品 ○単元テスト ○ワークシート △授業中の見取り	

第1学年 音楽科 年間計画・評価計画

つけたい力

月	単元名	知識・技能	思考・判断・表現	主体制的に学習に取り組む態度
4	【歌唱】 「歌と練習」「校歌」	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につける。	音楽を形づくっている要素や構成と曲想とのかかわりを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ受ける。	音楽活動を楽しみながら主体的に歌謡の活動に取り組んでいる。
5	【鑑賞】 「帝国のマーチ」のテーマ 「夢の世界を」「マイラード」	曲想や音楽の構造を理解する。 ・歌詞の内容や情景と曲想とのかかわりを感じ取ることができる。	音楽を形づくっている要素や要素同士を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ受ける。	音楽文化に親しみとともに、音楽に親しみることができます。
6	【鑑賞】 「魔王」	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけて理解する。	音楽を形づくっている要素やそれらにかかる用語や記号について、音楽にかける動きとかわらせて理解する。	音楽活動を楽しむながら主体的に歌謡の活動に取り組んでいる。
7	【歌唱】 「文化活動発表会 クラス自由曲	創意工夫を生かした音楽表現を理解するためには必要な技能を身につける。	歌詞の内容と曲想とのかかわりについて、表現を工夫したりする。 ・音色や響き、言葉の特性、曲種に応じた発声ができる。 ・響きや声を聴いて合わせることができる。	音楽活動を楽しむとともに、音楽活動を楽しむながら主体的に歌謡の活動に取り組んでいる。
11	【器楽】 「アルトコーダー」	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につける。	歌詞の内容と曲想とのかかわりについて、表現を工夫したりする。 ・歌詞の内容や情景と曲想とのかかわりを感じ取ることができる。 ・曲に合った発声方法で歌うことができる。	歌詞の意味や曲想との関わりに親しみながら主体的に歌謡の活動に取り組んでいる。
12	【制作】 「リズムトレーニング」	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につける。	自分のイメージと音楽を形づくっている要素などを結び付け、創作表現を創意工夫することができる。	創作活動に親しみながら主体的に歌謡の活動に取り組んでいる。
1	【鑑賞】 「琴曲六段の調」	琴の歴史や構造などについて理解している。 ・基礎的な楽法を理解し、実践することができる。	曲想や全体の響きを感じ取ることができる。	音楽活動を楽しむながら主体的に歌謡の活動に取り組んでいる。
2	【歌唱】 「大切なもの」「旅立ちの日に」	琴の構造や多様性について理解している。 ・歌詞の内容や構造を理解する。 ・音色や響き、言葉の特性、曲種に応じた発声ができる。 ・響きや声を聴いて合わせることができる。	曲の構造を理解し、第の音色の特徴を身なりに感じ取ることができる。	音楽活動を楽しむながら主体的に歌謡の活動に取り組んでいる。
3				音楽活動を楽しむながら主体的に歌謡の活動に取り組んでいる。

第1学年 家庭科 年間計画・評価計画

月	単元名	つけたい力		主目的に学習に取り組む態度
		知識・技能	思考・判断・表現	
4月 家族・家庭と地域 ～家族や地域とのかかわりを学ぶ～	・家族や家庭の機能について理解している。 ・自身の生活を支える家族や地域の存在について理解している。	・自身の地域とのかかわりを振り返り、問題を見いだして課題を設定し、工夫して課題解決する力を身につけている。	・自身の家族や地域とのかかわりを振り返り、よりよい家庭生活に向けて工夫、改善しようとしている。	・自身の家族や地域とのかかわりを振り返り、よりよい家庭生活に向けて工夫、改善しようとしている。
評価方法	・単元テスト	・ワークシート記述	・ワークシート記述	
5月				
6月 ～私たちの衣生活 ¹ ～衣服の役割と被服製作について学ぶ～	・衣服がもつ機能性や社会的な働き、TPOについて理解している。 ・ブックカバーづくりに必要な用具を安全に扱い、制作が適切にできる。	・衣服の目的や場面に応じた活用について問題を見出して課題を設定し、考察したことを探論的に表現するなどして解決する力を身につけている。 ・生活を豊かにするための布を見出し、実践を評価・改善するなどして課題を解決する力を身につけている。	・衣服の目的や場面に応じて課題を設定し、取り組み、実践しようとしている。	・自身の作品制作を取り返り、課題解決のために主体的に取り組み、実践しようとしている。
7月				
評価方法	・小テスト ・作品制作技能	・单元テスト ・ワークシート記述	・单元テスト ・ワークシート記述	・ワークシート記述
9月				
10月 ～衣服計画と表示について学ぶ～	・衣服計画の計画的な活用や必要に応じた手入れについて理解している。 ・衣服について取り扱い表示や組成表示について理解し、適切に扱うことができる。	・衣服の選択、材料や状況に応じた衣服の手入れの仕方について課題を設定し、考察したことを探論的に表現したりなどして改題を解決する力を身につける。	・よりよい衣生活の実現に向けて、衣服の選択や手入れについて振り返って改善し、実践しようとしている。	・よりよい衣生活の実現に向けて、衣服の選択や手入れについて振り返って改善し、実践しようとしている。
11月				
12月				
評価方法	・単元テスト	・ワークシート記述	・ワークシート記述	・ワークシート記述
1月				
2月 ～私たちの住生活 ～住まいの働きど安全な住まいを学ぶ～	・住まいの役割や気候風土による様式の違いについて理解している。 ・健康で快適な住まい環境について理解している。 ・家庭内事故や災害に備えた安全な住まいについて理解している。	・快適な住環境や災害対策について問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実践した結果を評価・改善するなどして課題を解決する力を身につけていている。	・快適な住環境や災害対策について、課題の解決に主体的に取り組み、実践しようとしている。	・快適な住環境や災害対策について課題を設定し、解決策を構想し、実践した結果を評価・改善するなどして課題を解決する力を身につけていている。
3月				
評価方法	・単元テスト ・ワークシート(調べ学習)	・单元テスト ・ワークシート記述	・单元テスト ・ワークシート記述	・ワークシート記述

第1学年 技術科 年間計画・評価計画

つける力

月	単元名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	技術分野のガイダンス			技術の発展について興味を持つている。 3年間の学習について見通しを持つとうとしている。
5	1編 1章 材料と加工の技術の原理・原則と仕組み	木材・金属・プラスチックの性質・構想：製品製作の工程について理解している。	材料と加工の技術に込められた問題解決の工夫について考えている。	主体的に材料と加工の技術について考え、理解しようとしている。
6	1編 2章 材料と加工の技術による問題解決		○制作に必要な図を書くことができる。 ○けがき・切断・部品加工・組み立て・仕上げの方法を理解し、正確に行なうことができる。	○身のまわりの課題に対し、自分なりの新しい考え方やとらえ方によって解決策を構想しようとしている。
7				○課題解決とその過程を振り返りより良い物となるよう改善修正しようとする
8				
9				
10				
11				
12				
1	ワークシート 作品定期テスト	ワークシート 作品定期テスト 作業の様子	ワークシート 作品定期テスト 作業の様子	ワークシート 作業の様子
2	1編 3章 社会の発展と材料の加工の技術	生活や社会に果たす役割や影響に基づいた材料と加工の技術の概念を理解する。	より良い生活や持続可能な社会の構築に向けて、材料と加工の技術を評価し、適切に選択、管理・運用し、新たな発想に基づいて改良、応用の方法を考えることができる。	主体的に材料と加工の技術について考え、理解しようとしている。
3				ワークシート 定期テスト
				定期テスト

1、2年生和6年生の令和3年度 年間計画書評価

7~12	<p>単元4 球技 (ネット型) (ベースボール型)</p> <p>○知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・球技には、集団対集団、個人対個人で攻防防戦開幕し、勝敗を競う楽しさや味わえ特徴があることについて、言つたり書き出したりしている。 ・球技の各型の各種目において用いられる技術には名称があり、それらを身に付けるためのポイントがあることにについて、学習した具体例を挙げてある。 ・対戦相手や戦術を選ぶこと的有效度について、学習した具体例を挙げている。 <p>○ネット型技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールを返す方向に向かって打つことができる。 ・味方で操作しやすい位置にボールをつなぐことができる。 ・相手側のコートの場所にボールを返すことなどができる。 <p>○ベースボール型技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・投球の方向と平行に立ち、肩越しにバットを構えることができる。 ・地面と水平になるようにバットを振り抜くことができる。 ・各ポジションの役割に応じて、ベースカバー やバッカアップの基本的な動きをすることが できる。 <p>○ゴール型</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴール方向に守備者がいない位置でシュートすることができる。 ・マークされていない味方にパスを出すことが できる。 ・点しやすい空間にいる味方にパスを出す ことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提示された動きのポイントを参考映像に、仲間に伝えている。 ・自己やチームの課題から応じた練習方法を選んでいる。 ・仲間と協力する場面で、分担した役割に応じた活動の仕方を見付けている。 ・体力や技能の程度、性別等の違いを考慮して、仲間に楽しませるための練習方法を伝えていている。 ・仲間に伝えていたり仲間に助言したりして、仲間の学習を援助しようとしている。 ・健康・安全に留意している。
1~2	<p>単元5 陸上競技 (長距離走)</p> <p>○知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの種目で主として高まる体力要素が異なることについて言つたり書き出したりしている。 ・腕に余分な力を入れないで、リラックスして走ることができる。 ・自己に合ったピッチとストライドで、上下動の少ないと動きで走ることができる。 ・ベースを一定にして走ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提示された動きのポイントを参考映像に、仲間に伝えている。 ・練習を尽くす、勝敗を受けて他者に伝えている。
2~3	<p>単元6 ダンス</p> <p>○知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仲間とともに感じを込めて踊ったり、イメージを捉えて自己を表現したりすることについて、言つたり書き出したりしている。 ・自分が踊ることで表現の仕方に違います。それが自分のダンスには、表現の仕方に違います。それが言つたり書き出したりしている。 ・現代的リズムのダンス・リズムの特徴を捉え、変化のある動きを組み合わせて、リズムに乗つて全身で踊ることができるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・提示された事例を参考に、自分の興味や関心に合っている。 ・提示された踊りのポイントを参考に、仲間に伝えている。 ・提示された事例を参考に、仲間に伝えている。 ・提示されたテーマや表現の度合いを踏まえたための表現や、仲間に伝えている。 ・提示されたテーマや表現の度合いを踏まえたための表現や、仲間に伝えている。
2~3	<p>単元7 武道 (剣道)</p> <p>○知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・武道は対人的な技能をに基いた運動で、我が国固有の文化であることにについて、言つたり書き出したりしている。 ・武道には技能の習得を通して、人間形成を図るという伝統的な考え方があることにについて、言つたり書き出したりしている。 ・「剣道」 ・構えでは、相手の動きに応じて自然体で中段に構えることができる。 ・体さばきでは、相手の動きに応じて歩み足や送り足をすることができる。 ・〈一段の技〉 ・最初の小手打ちに相手が対応したとき、隙ができた面を打つことが多い。(小手一面) 	<ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技の学習に積極的に取り組もうとしている。 ・勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとしている。 ・仲間の手助けをしたり助言したりして、仲間の学習を援助しようとしている。 ・簡単な作品創作などについての話し合いに参加しようとしている。 ・一人一人の違いに応じた表現や交流の仕方などを認めようとしている。 ・健康・安全に留意している。

	○知識 第一学年 運動やスポーツが多様であることについて理解している。 (ア)運動やスポーツの必要性と楽しさ (イ)運動やスポーツへの多様な楽しみ方	・自分の課題を発見し、思考により解決するとともに、他者に伝えている。	・学習に積極的に取り組もうとしている。
	第二学年 運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な使い方にについて理解している。 (ア)運動やスポーツが心身に及ぼす効果 (イ)運動やスポーツが社会性の発達に及ぼす効果 (ウ)安全な運動やスポーツの使い方	・健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決に向けた思考とともに、それらを表現している。	・健康な生活と疾病の予防についての学習に自主的に取り組もうとしている。
	保健 (健康な生活と疾患の予防)	・健康は、主体と環境の相互作用の下に成り立つっていること。また、疾病は、主体の要因と環境の要因が関わり合って発生することを理解している。 ・健康の保持増進には、年齢、生活環境等に応じた運動、食事を続ける必要があることを理解した生活を実践している。 ・生活習慣病などは、運動不足、食事の量や質の偏り、休養や睡眠の不足などあること。また、生活習慣病の多くは、適切な運動、食事を理解した生活を続けることによって予防できることを理解している。 ・喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は、心身に様々な影響を与える、健康を損なう原因となること。また、これらの行為には、個人の心理状態や人間関係、社会環境が影響するところから、それぞれの要因に適切に対処する必要があることを理解している。	・健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決を発見し、その解決に向けた思考とともに、それらを表現している。
	第一学年 保健 (心能と心の発達) (心能の健康)	・心身には、多くの期間が発育し、それに伴い、様々な機能が発達する時期やその程度には、個人差があることを理解している。 ・思春期には、内分泌の働きによって生殖に関する機能が成熟すること。また、成熟になると伴う変化に対応した適切な行動が必要となることを理解している。	・心身の機能の発達と心の健康について、課題を発見し、その解決を発見し、その解決に向けた思考とともに、それらを表現している。
	第二学年 保健 (傷害の防止)	・心身には、多くの機能が発達するのに伴う変化に対応して、自己形成がなれることを理解している。 ・精神と身体は、相互に影響を与え、関わつていること。欲求やストレスに適切に対処する必要があることを理解している。また、それらに対する技能を身に付けていく。 ・交通事故や自然災害などによる傷害は、人との要因や環境要因などが関わって発生する。多くの傷害は、安全な行動、環境の改善によって防止できることを理解している。 ・自然災害による傷害は、災害発生時だけではなく、二次災害によっても生じること。また、自然災害による傷害の多くは、災害に備え自分でおくことなどを理解している。 ・交通事故による傷害の多くは、安全な行動、環境の改善によって防止できる。応急手当を適切に行うことによって、傷害の悪化を防止することができる。傷害の悪化を防ぐとともに、心肺蘇生法などの技能を身に付けている。	・傷害の防止について、危険の予測やその回避の方法を考えているとともに、それらを表現している。
☆評価計画	定期テスト 実技テスト(観察) ワークシート 課題	年間を通して	ワークシート 観察 課題